

令和5年度有田市立初島小学校 スクールプラン

【別紙様式③】

有田市学校教育方針

認め合い、学び合い、郷土を愛する子どもの育成を図る～小中連携を通して～

- 一人一人を生かし、学び続ける力を育てる
- 人とのふれあいを通して、豊かな心を育てる
- たくましく健やかな体を育てる
- 自然や文化とのふれ合いを深め、郷土に対する誇りや愛情を育む

保護者・地域の願い

認め合い、学び合い、郷土を愛する子

- 学び続ける子
- 他者と協働し、課題を解決する子
- ふるさとを愛する子
- 礼節を尊び、自他を尊重できる子
- 心も体もたくましい、元気な子

【学 校 教 育 目 標】

豊かな心を持ち 主体的に生きる
子どもの育成

【めざす児童像】

- ・進んで学習する子
- ・助け合う子
- ・元気に遊ぶ子

前年度の学校評価

- 落ち着いた学校生活を送っている。
- 児童会など自治活動ができています。
- 基礎学力が定着しつつあるが、論理的思考力や表現力のさらなる伸長を図りたい。
- 規則正しい生活習慣を身につけさせたい。

児童の実態

- 素直で、真面目な児童が多い。
- 学年関係なく仲良く交流でき、面倒見が良い。
- 主体的に学習に取り組もうとする意識が低く、受け身な児童が多い。
- 読書量に個人差がある。

重点目標

確かな学力の向上

- 基礎、基本の確かな定着
- ◎論理的思考力と表現力の育成
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎思いやりのある集団づくり
- 道徳教育の充実
- 人権教育の充実

健やかな体の育成

- 体力向上
- ◎基本的生活習慣の確立
- 歯・口の健康に関する取組の充実

地域とともにある学校

- 家庭・地域との連携推進
- ◎保幼小中の連携推進
- 学校運営協議会の充実

具体的な取組

- 確認テスト定着テストの実施
- ◎「主体的、対話的で深い学び」を目指した個別最適な授業づくり
- ICTの効果的な活用
- 自主的な家庭学習の定着
- 読書活動の充実・推進

- ◎子どもの居場所のある学級経営並びに組織の一員として、一致協力しようとする態度の育成
- ・いじめアンケートを実施
- ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応
- ・縦割り活動の活性化
- 道徳授業の工夫・充実
- 情報モラル講座や人権講話の実施

- 体力テストの結果をふまえた体育指導の充実
- ◎基本的生活習慣の徹底
- ・生活アンケートを計画的に実施
- ・健康教育を推進
- 歯・口の健康に関する啓発と取組の充実

- 学校だよりやHPでの学校情報の積極的な発信
- 地域人材等を活かした学習の推進
- ◎保幼小中の接続、箕島中学校との連携推進、充実
- 学校運営協議会の有効活用

指標

- ・確認・定着テストの達成率向上（高学年85%、低学年90%以上）
- ・個別最適な授業づくりを行った教員100%
- ・ICTを活用した論理的思考力・表現力を高めるための授業を主体的に実施した教員100%
- ・家庭学習の提出100%
- ・図書の貸出冊数1人週3冊以上（低学年）週1冊以上（高学年）

- ・いじめアンケートを学期に2回以上実施
- ・いじめ解消率100%
- ・縦割り活動年間25回以上
- ・道徳の授業公開を1回以上
- ・情報モラル講座・人権学習それぞれ年間1回以上実施

- ・授業力向上のための実技講習年間3回以上実施
- ・生活アンケートを学期に一回以上実施
- ・朝ごはんの摂取率100%
- ・発達段階に応じた歯科教育年間2回以上実施

- ・六桜花の発刊、年間20回以上
- ・地域人材、遺跡、施設等を活かした地域学習を計画的に行った教員90%以上
- ・保幼小中の交流学習年間1回以上実施
- ・学校運営協議会を3回以上開催

◎：特に重点的に取り組むこと